



2008年9月4日
富士スピードウェイ株式会社

2008F1日本グランプリ サポートレースの変更について

富士スピードウェイ株式会社は、本年10月10日（金）から12日（日）の3日間で開催する「2008 FIA F1世界選手権 フジテレビジョン 日本グランプリ」のサポートレースに予定されていたスピードカー・シリーズ（SpeedCar Series、以下SCS）が中止になったことを発表しました。

今回の決定は、主催者であるSCSが技術的な問題によりF1日本グランプリでの開催を取りやめたためであり、これにより当大会のサポートレースは、昨年同様、「ポルシェカレラカップジャパン」と「ネットカップヴィッツレース」の2レースとなることが決定しました。

<富士スピードウェイ取締役社長 加藤裕明コメント>

片山右京選手はじめ元F1ドライバーの参戦が予定されていたスピードカー・シリーズの日本初開催に向け、関係者とともに受け入れ準備を鋭意進めていましたが、開催まであと1ヶ月という段階での突如の中止となり、大変残念な気持ちで一杯です。

F1日本グランプリをお客様に最大限楽しんでいただけますよう、開催までの残された期間、全力を尽くしていきたいと思っております。

以上

問い合わせ：東京営業部 広報総括課 03-3556-8511